

# 憧れの留学へ！英語学習ナビ

キャンパス内のリソースなどをフル活用して、効率よくステップアップできる学習法を紹介します。



# 1. TOEFL iBT / IELTS 対策

まずは留学のパスポートとなるスコアを手に入れましょう！

## 「実力を知る」ことからスタート！

実際に受験してみるか、公式問題集を解いて現在の実力をチェック。明確な目標スコアを設定しましょう。

- [TOEFL: ETS Japan](#)
- [IELTS: 日本英語検定協会](#)
- [IELTS: JSAF](#)

## 大学の授業で学ぶ

Gコード英語科目の「TOEFL iBT Preparation」や「IELTS Preparation」は、スコアアップのコツが詰まったおすすめの授業です。「中級CALL（留学準備）」では、e-learning教材を使って、留学先で必要となるリスニング力を中心に実践的な英語力を強化します。

[Gコード英語科目の紹介 Let's Learn College English](#)

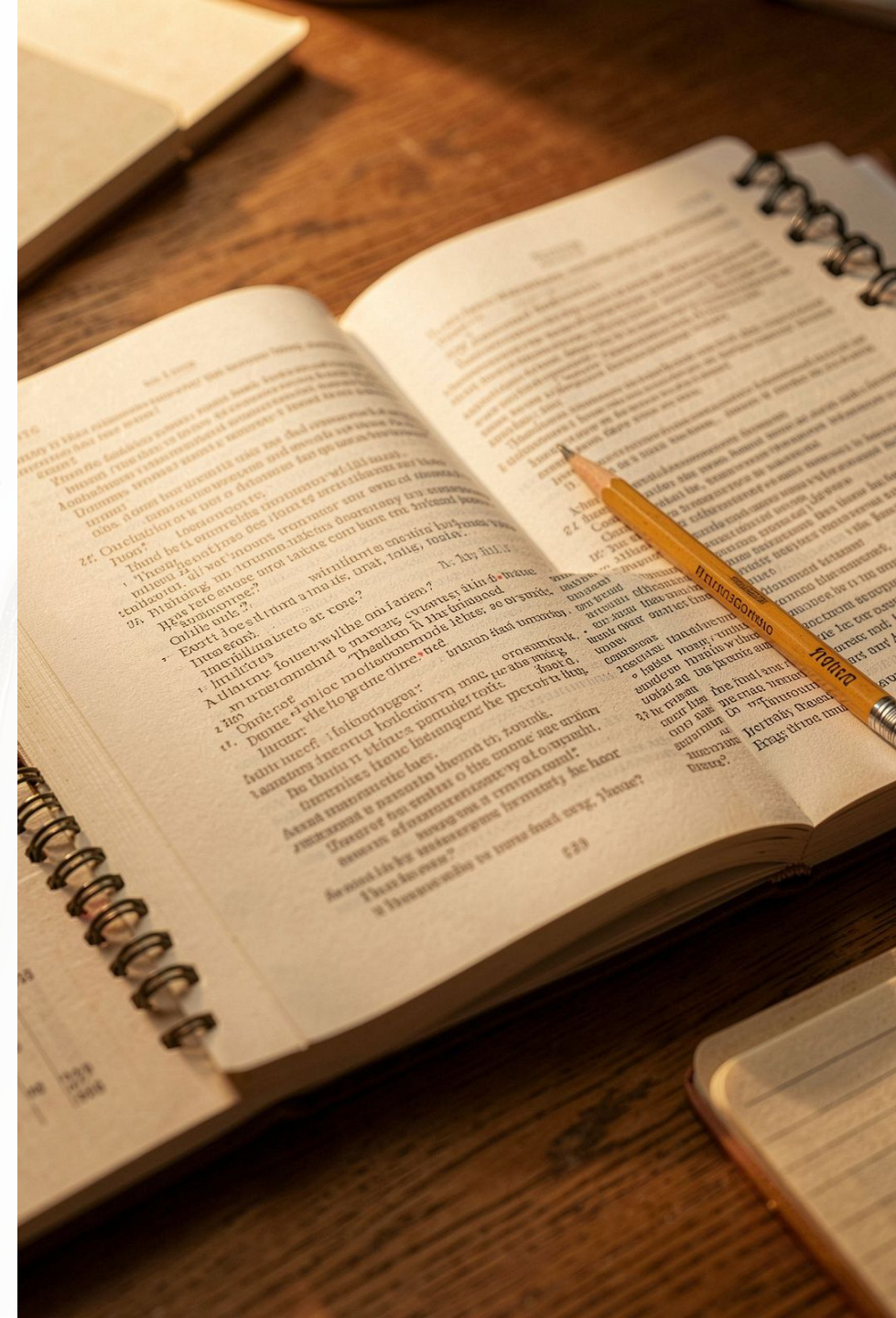
## スキマ時間を賢く使う

大学が提供しているe-learning教材「Academic Express 3」なら、スマホやPCからいつでもどこでも対策が可能です。

- [自主学習のてびき](#)
- [動画マニュアル](#)

## 「伝わるライティング」を徹底特訓

エッセイは構造が命！「トピックセンテンス」「サポートセンテンス」「結論」のパラグラフ構成を意識して、まずは実際に書いてみましょう。仕上げには [Grammarly](#) などの英文チェックツールを使い、文法や表現をセルフブラッシュアップするのが上達への近道です。



## 2. 日常で使えるリアルな英語を身につける

現地での生活をスムーズにするために、目や耳、口を英語に慣らしておきましょう。



### エンタメを教科書にする

お気に入りの海外ドラマ、映画、ポッドキャストなど、好きなコンテンツを英語で楽しむ習慣を！



### FL-SALCで「多読」にチャレンジ

図書館内にある外国語学習支援スペースFL-SALCには、易しい英語で書かれた本がたくさんあります。辞書はあえて使わず、好きなジャンルの本をゲーム感覚でサクサク読んでみましょう。

[FL-SALC 多読のススメ](#)



### 「シャドーイング」でリスニング＆発音強化

やさしめの英語音声を聞き、直後にマネしてリピートする練習をルーティンに。驚くほど耳が鍛えられます。

[門田修平監修『話せる！英語シャドーイング』](#)



### 学内でリアルな国際交流

FL-SALCの英語チャットに飛び込んでみませんか？キャンパスにしながら、留学生と楽しく生きた英語でコミュニケーションが取れる最高の環境です。

聞き取れない・話せないという不安がある場合には、まず『起きてから寝るまで』シリーズなどを利用して、短い定型表現を数多く身につけることが重要です。

[FL-SALC 公式サイト](#)

[起きてから寝るまで - アルク出版サイト 英語学習・語学教育の総合カンパニー](#)



### オンライン英会話で打席に立つ

毎日少しずつでも「英語を話す環境」を自ら作り、実践的な会話力をキープしましょう。



### AIと気軽におしゃべり

Google Gemini LiveやChatGPTの音声会話機能を活用して、いまずぐ英会話練習を開始！



### NHKの語学番組、使わないなんてもったいない！

基礎から実践までお金をかけずに学べます。

[英語の語学番組 - NHK](#)



### 3. 留学先の大学の講義を乗り切る準備

現地の学生と対等に学ぶための、最終仕上げです。

 「iStep (アイステップ)」でロケットスタート

Gコードの短期集中科目「iStep」なら、短期間で集中的にアカデミックな英語の土台を作ることができます。留学前の集中トレーニングとして最適です。

[iStep 公式サイト](#)

 「EAP (学術英語)」の授業でシミュレーション

Gコード英語科目の「中級EAP」や「上級EAP」を履修しましょう。大学の講義を聴く、ノートを取る、ディスカッションするといった、留学先で直面する「本番のスキル」が身につきます。

[Gコード英語科目の紹介 Let's Learn College English](#)



この3ステップを着実に踏むことで、留学先での学習生活に自信を持って臨むことができます。

# 留学経験者の英語学習方法

人文学部 渡邊さん  
シドニー工科大学（オーストラリア）

## ⑩ 受験を予約する（これが一番のアドバイス！）

僕が一番効果的だと思うのは、勉強のまえにテストの予約と支払いをしてしまうことです。期日が決まってしまうと、あとはやるしかないので絶対に留学したいという強い思いがある人にはより一層効果を発揮すると思います。

## ② ReadingとListening

この二つの問題は、問題のパターンが完全に決まっているので演習量がものをいう世界だと思います。私はその時6回ほどいたのですが、それでもようやく問題に慣れてきたと感じる程度で、まだまだ足りていなかったと反省してます。

図書館でケンブリッジの問題集を借りて解いてもいいですし、

<https://www.ieltstestsimulation.com/>

こちらはコンピューター版ですが、なぜかケンブリッジの問題集を無料で解くことができるので、気にされない方は、紙で受ける人もCP版の人もこちらのサイトで10回以上解けば自信がつくと思います。

## ④ Speaking

FLSALCの英語チャットに参加していました。

あとはChatGPTとの会話機能で、IELTSの試験官になってもらって練習していたりもしましたが、いまいち効果があったかわかりません。YouTubeで模擬試験の動画がたくさん公開されているので、それで表現を勉強したり、試験の流れを確認するのは有効だと思います。

## ① 受験前

勉強の第一歩にやったのは、『IDP Education IELTS 公認問題集』を購入し、Speakingを除いたすべての問題に触れたことです。

<https://ieltsjp.com/japan/prepare/books>

IELTSの勉強をはじめるまえに、IELTSがどんな問題を出してきて、どんなレベルの語彙が出てきて、そのためにどれだけ自分が頑張らないといけないのかを知るために行いました。私が勉強を始めたのは試験の一か月か一か月半前であったと記憶しているの、すぐに自分の弱点をして克服するためにいち早く取り組みました。私の場合、幸い語彙には自信があったので、単語帳は買いませんでした。

## ③ Writing

Writingの表現やルール、問題の種類などを勉強するのに時間をかけました。Writing、特にパート2では型を覚えて書いたほうが良いと思いました。上記で紹介した参考書でWritingの表現やルール、問題の種類などを一通り勉強するのに二週間くらい費やした記憶があります。Writingが初めてなのでまずなにを書けばいいかわからない状態だったというのもあり、Writingに一番時間をかけていました。

Writing、特にパート2では型を覚えて書いたほうが良いと思いました。初めて受ける人にとっては、型をある程度こさえてそのうえで演習しないと本番の問題にも対応できないと思うので大変だと思います。当時は使っていませんでしたが、「書き込み式IELTSライティングワークブック」という本がおすすめです。

[https://www.youtube.com/watch?v=Zro\\_YjYusAc](https://www.youtube.com/watch?v=Zro_YjYusAc)

もう一つ重要なのが、Writingの採点と添削にAIを使用したことです。おすすめはClaudeで、自分の回答の写真（手書きのノート）と問題の写真を撮り、アップロードして、文字起こしをさせた後にIELTSの採点基準に従わせて採点を行わせていました。点数がなぜ上がらないのか、そして何が致命的なエラーが何であるかを、論理構造を含めて教えてくれるので、フィードバックとして最適です。プロジェクト機能を使えば毎回プロンプトをせずに済むうえに、Claudeは日本語での論理の説明に長けているため、Claudeの使用をお勧めします。

## ⑤ これから留学する人へのアドバイス

留学を目指す方々は、IELTSの勉強だけでなく、各々の予定や大学生活との兼ね合いを鑑みて様々準備しないとならないためとても大変だと思います。私は留学前にIELTSは6.0しかとることができなかったのですが、まだ出願前に十分な時間がありました。これから目指す方は、6.5あるいはそれ以上を目指す目標の実現に近づくとと思います。IELTSの勉強の過程で得られるものはとても多いので、大きな目標を超えようとするれば自然と留学への素地を備えることができます。留学生活はその素地があればあるほど楽しくなるので、是非皆さん頑張ってください！

理学部 松岡さん

## ロードアイランド大学（アメリカ）

私は、語学要件を満たすために英検準1級を取得しました。英語資格の種類によりますが、英検において重要なのは語彙数だと思います。英検の勉強は大学1年生の夏ごろから始めましたが、なかなか英単語を覚えられず、集中的に取り組もうと、2か月弱の春休みに図書館に毎日通って毎日5時間くらい勉強しました。この春休み期間に英語力が上がり、大学2年生の1回目の英検で合格できました。

留学に行くための英語の語学要件にはいくつか種類があります。私は英検で語学要件を満たしましたが、英検で行ける留学先は限られるのも事実です。行きたい留学先や、受けたい試験の種類など、色々と幅広く考えてみてほしいと思います。



人文学部 浦野さん

カリフォルニア州立大学ソノマ校（アメリカ）

01

### FL-SALCの英語チャットを利用した目的

英会話の練習のため。異なる国の人と話すことで文化の違いや新しい発見があってよい刺激になると思ったから。留学生や英語に興味がある学生と友達になるため。

03

### 参加中のエピソード

留学経験も海外渡航の予定もないのに独学で流暢に英語を話せるようになった日本人生徒と出会った。彼女から英語の学習法を聞いた。独学でも自分より流暢に英語を話せる人がいるという事実は自分の英語学習のモチベーションにもつながった。

05

### 利用を勧める理由

英会話に関しては英語チャットが一番力になっていると思う。留学は大きなマイルストーンであることは間違いないが、それまでにいかに準備をするか、継続するかが最重要であると思う。英語チャットは日常生活の習慣として組み込みやすく、とてもアットホームな雰囲気感で楽しくおしゃべりが出来るので、是非一度、足を運んでみてほしい。

新潟大学グローバル推進機構国際交流センター言語教育室（英語）

02

### 英語チャットで身についたこと

英語を話すことへの抵抗がなくなった。自分の限られた語彙力で知らない英単語を説明する力が身に就いた。英語に限らずコミュニケーション能力があがったように思う。

04

### 留学に活かしたこと

英語を話すことへのハードルを感じずに留学をスタートできた。特に自己紹介などは何百回と英語チャットで行ってきたので、スラスラ出てきて初対面の人との会話には苦労しなかった。

